

令和6年度 柳川病院 診療実績



一般財団法人 医療・介護・教育研究財団 柳川病院

もくじ

院長ご挨拶		1
病院概要		2
常勤医師紹介		3
診療実績	・受診者居住の地域 ・受診者年齢構成 ・診療科別入院患者	4
《診療科別実績》 ※疾患別入院患者割合	・内科・消化器内科・内視鏡内科 ・内視鏡検査、内視鏡治療	5
	・循環器内科 ・心臓血管外科 ・心臓カテーテル検査	6
	・外科（消化器外科・乳腺外科・肛門外科） ・腹腔鏡下手術	7
	・整形外科 ・婦人科	8
	・皮膚科 ・脳神経外科	9
	・泌尿器科 ・麻酔科	10
《部門別実績》	・手術件数（病院全体） ・CT実施件数 ・MRI実施件数 ・超音波検査実施件数	11
	・がん化学療法件数（無菌製剤調剤件数） ・薬剤管理指導件数 ・栄養指導件数 ・リハビリ実施単位数	12
	・救急車搬入件数 ・紹介件数・逆紹介件数 ・紹介件数の診療科割合 ・紹介元医療機関の地域（医師会別） ・退院後の転帰先	13

院長ご挨拶



院 長 貝 原 淳

柳川病院は1957年に福岡県立柳川病院として設立され、2007年に医療・介護・教育研究財団に移譲されました。当初より地域の急性期医療の中核病院としての役割を担っており、財団として今年で19年目を迎えました。昨年度より診療体制が変わり、私が院長となり菅副院長とともに、「断らない医療」をスローガンに職員一同頑張っており、この地域の医療機関や福祉施設との連携も密にし、地域完結型医療を推進していきたいと思っています。

この度、令和6年度の診療実績報告書が出来上がりましたのでご報告させていただきます。

現在当院の常勤医は内科・消化器内科5名（名誉院長、副院長含む）、循環器内科2名、外科4名（院長含む）、整形外科2名、心臓血管外科、婦人科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、放射線科（検診医）各1名に今年度より新たに放射線科読影医が加わり合計21名が在籍しております。また内視鏡専門医、肝疾患内科、循環器内科、糖尿病・甲状腺内科、血液内科などの非常勤医師と協力しながら種々の疾患に対応しております。

新型コロナウイルス感染症は5類になりましたが、令和6年度も年2回の感染ピークがあり、またインフルエンザとの同時発生にて感染症対策に苦慮した時期もありましたが、一昨年度同様、救急車受け入れ件数は1,000件を超え、麻酔科常勤により麻酔前後の管理体制を充実し、緊急手術にも対応し、手術件数は年間900件を超えております。

主な診療科の実績は、消化器内科は上部・下部の粘膜剥離術などの治療や食道・胃静脈瘤の治療、胆膵領域の治療など、高度な診断・治療を行っております。循環器内科は虚血性心疾患に対する緊急カテーテル治療を実施しており、地域における循環器疾患の急性期医療を担っております。また、不整脈に対するカテーテルアブレーションも行っており、現在症例数が増えているところです。

外科は消化器疾患の腹腔鏡下手術を主に行っておりますが、乳房の悪性腫瘍の手術件数も増加しております。整形外科は骨折など救急の受け入れを行い、地域における急性期医療を担っており、また佐賀大学との連携のもと人工関節置換術などの手術件数も徐々に増加しています。脳神経外科が在籍することにより、頭部外傷患者の受け入れや脳血管障害の診断、治療、経過観察などを取り扱っています。婦人科は良性疾患を対象とした腹腔鏡・開腹・腔式手術を行っており、昨年よりアンチエイジング外来を始めました。泌尿器科は内視鏡治療や前立腺生検などが主であります。腹腔鏡手術やロボット支援手術の適応疾患は久留米大学病院へ紹介しております。皮膚科は皮膚の良・悪性腫瘍の外科的治療と脱毛症の治療を行っております。

当院の基本理念である、地域の皆様に親しまれ、信頼される病院を目指して、職員一同邁進していきます。今まで同様、ご支援・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



病院概要

病院名	一般財団法人 医療・介護・教育研究財団 柳川病院
所在地	〒832-0077 福岡県柳川市筑紫町29番地
電話番号/FAX番号	TEL 0944-72-6171 FAX 0944-72-2092
開設者	理事長 古川 英博
管理者	院長 貝原 淳
敷地/延床面積	敷地面積 20662.24㎡ 建築面積 3544.01㎡ 延床面積 12969.10㎡
構造	鉄筋コンクリート造 5階建て
標榜診療科目	内科、消化器内科、内視鏡内科、循環器内科、内分泌代謝内科、糖尿病内科、血液内科、 外科、消化器外科、乳腺外科、肛門外科、心臓血管外科、整形外科、婦人科、脳神経外科、 皮膚科、泌尿器科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科
病院の種類	・保険医療機関 ・救急告示病院 ・労災保険指定医療機関 ・生活保護法指定医療機関 ・身体障害者福祉法指定医療機関 ・原爆指定医療機関 ・母体保護法指定医療機関 ・指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療) ・緊急集中救護所の指定(柳川市災害時後方医療施設)
認定及び指定施設等	・久留米大学医学部教育関連病院 ・福岡県肝疾患専門医療機関 ・日本消化器病学会専門医認定施設 ・日本消化器内視鏡学会専門医指導施設 ・日本消化管学会胃腸科指導施設 ・日本外科学会外科専門医制度修練施設 ・日本循環器学会専門医研修施設 ・日本門脈圧亢進症学会技術認定教育施設 ・日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設 ・学会認定不整脈専門医研修施設
診療受付時間	午前8時30分～午前11時、午後1時30分～午後4時 [一部診療科のみ]
病床数	150床(急性期一般病床138床、ハイケアユニット入院医療管理料4床、地域包括ケア入院医療管理料8床)
職員数	228 名 医師数 常勤 21名、非常勤 22名
施設基準等	1) 基本診療の施設基準等 ・救急医療管理加算 ・診療録管理体制加算 ・医師事務作業補助体制加算 ・急性期看護補助体制加算 ・療養環境加算 ・重症者等療養環境特別加算 ・医療安全対策加算(地域連携加算) ・感染対策向上加算(連携強化、サーベイランス強化加算) ・データ提出加算 ・入退院支援加算(入院時支援加算を含む) ・認知症ケア加算 ・せん妄ハイリスク患者ケア加算 ・看護職員処遇改善評価料 ・医療DX推進体制整備加算 ・協力対象施設入所者入院加算 2) 特掲診療の施設基準等 ・心臓ペースメーカー指導料の注6に規定する遠隔モニタリング加算 ・がん性疼痛緩和指導管理料 ・がん患者指導管理料イ ・がん患者指導管理料ロ ・がん治療連携指導料 ・薬剤管理指導料 ・医療機器安全管理料1 ・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定) ・検体検査管理加算 ・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算 ・CT撮影及びMRI撮影[CT(64以下16以上)MRI(1.5テスラ)] ・外来化学療法加算 ・無菌製剤処理料 ・心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ ・脳血管疾患リハビリテーション料Ⅱ ・運動器リハビリテーション料Ⅰ ・呼吸器リハビリテーション料Ⅰ ・がん患者リハビリテーション料 ・エタノールの局所注入(甲状腺に対するもの) ・乳がんセンチネルリンパ節加算 ・経皮的中隔心筋焼灼術 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術 ・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リドレスペースメーカー) ・大動脈バルーンパンピング法(IABP法) ・早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術 ・胃瘻造設術 ・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算 ・婦人科特定疾患治療管理料 ・輸血管理料 ・麻酔管理料 ・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの) ・外来腫瘍化学療法診療料 ・BRCA1-2遺伝子検査 ・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方) ・ペースアップ評価料

名誉院長 於保 和彦（内科・消化器内科）
医学博士
[久留米大学 1985年（昭和60年）卒]
久留米大学医学部内科学講座 臨床教授
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会九州支部名誉会員
日本門脈圧亢進症学会
理事・学会評議員・技術認定取得医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本ヘリコバクター学会ピロリ菌感染症認定医
アメリカ消化器内視鏡学会国際会員

院長 貝原 淳（外科・消化器外科）
医学博士
[久留米大学 1987年（昭和62年）卒]
久留米大学医学部外科学講座 元准教授
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本大腸肛門病学会専門医
日本外科代謝栄養学会 評議員
麻酔科標榜医

副院長/内科・消化器内科部長 菅 偉哉
医学博士
[久留米大学 1992年（平成4年）卒]
久留米大学医学部内科学講座 准教授
日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会専門医・指導医
日本消化器病学会九州地方会評議員
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会九州地方学会評議員
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本肝臓学会専門医
日本超音波医学会専門医・指導医

《内科・消化器内科》

内科・消化器内科医長 大野 美紀
[久留米大学 2007年（平成19年）卒]
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器病学会専門医

内科・消化器内科医師 向坂 健秀
[岩手医科大学 2013年（平成25年）卒]
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器病学会専門医

内科・消化器内科医師 大田 諭
[久留米大学 2017年（平成29年）卒]

《外科・消化器外科》

外科・消化器外科部長 野 吾
医学博士
[久留米大学 1998年（平成10年）卒]
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
日本食道学会食道外科専門医
食道科認定医・評議員
日本気管食道科学会専門医
日本がん治療認定医機構認定医
ICD制度協議会インフェクション
コントロールドクター
検診マンモグラフィー読影認定医

外科・消化器外科医長 日野 東洋
[久留米大学 2007年（平成19年）卒]
日本外科学会専門医
日本食道学会認定医・評議員
日本消化器外科学会専門医・指導医
・消化器がん外科治療認定医
Certificate of daVinci first assistant(Xi) 取得

外科・消化器外科医師 奥 裕美
[建陽大学（韓国） 2021年（令和2年）卒]

《循環器内科》

循環器内科医長 松本 徳昭
医学博士
[佐賀医科大学大学院 2002年（平成14年）卒]
日本循環器学会循環器専門医
日本外科学会認定医
心臓リハビリテーション指導士
日本心血管インターベンション治療学会認定医

循環器内科医長 吉岡 励
[佐賀大学 2007年（平成19年）卒]
日本循環器学会循環器専門医
日本内科学会認定内科医

《心臓血管外科》

心臓血管外科部長 土井 一義
[佐賀医科大学 1990年（平成2年）卒]
心臓血管外科専門医
日本循環器学会循環器専門医
日本外科学会専門医

《整形外科・リハビリテーション科》

整形外科部長 野崎 修
[佐賀医科大学 2001年（平成13年）卒]
日本整形外科学会専門医

整形外科医師 溝田 将吾
[佐賀大学 2017年（平成29年）卒]
日本整形外科学会専門医

《脳神経外科》

脳神経外科部長 岡本 浩昌
医学博士
[佐賀医科大学 1996年（平成8年）卒]
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本神経内視鏡学会技術認定医

《婦人科》

婦人科部長 大田 俊一郎
医学博士
[久留米大学 1991年（平成3年）卒]
日本産科婦人科学会専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会腫瘍専門医・指導医
日本臨床細胞学会細胞診指導医

《皮膚科》

皮膚科部長 辛島 正志
医学博士
[久留米大学 1987年（昭和62年）卒]
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医

《泌尿器科》

泌尿器科部長 濱口 益光
[山口大学 1997年（平成9年）卒]
日本泌尿器科学会専門医・指導医
日本泌尿器内視鏡学会腹腔鏡技術認定医
ロボット支援手術術者認定医（da Vinci）

《麻酔科》

麻酔科医長 村上 亜紀子
医学博士
[佐賀大学 2002年（平成14年）卒]
日本麻酔科学会認定医
麻酔科標榜医
日本専門医機構認定麻酔科専門医

《健診センター》

健診センター 喜多 奈穂
[久留米大学 2004年（平成16年）卒]
日本医学放射線学会放射線診断専門医
検診マンモグラフィー読影認定医

《放射線科》

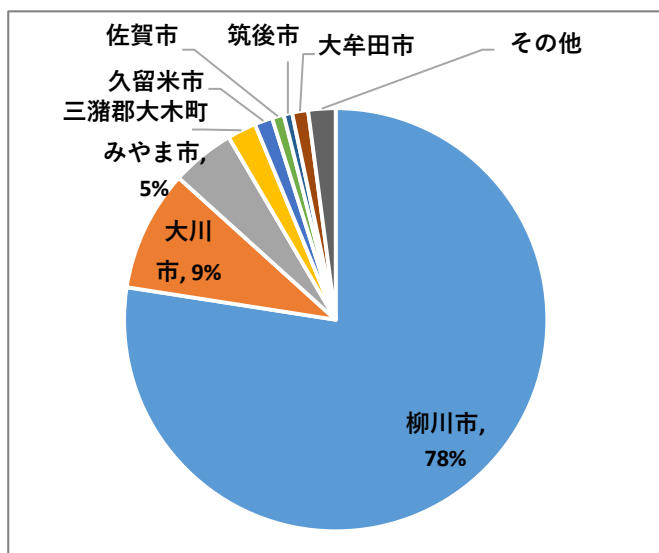
放射線科医長 溝口 圭輔
[福岡大学 2011年（平成23年）卒]
放射線診断専門医
放射線科研修指導医



令和6年度診療実績

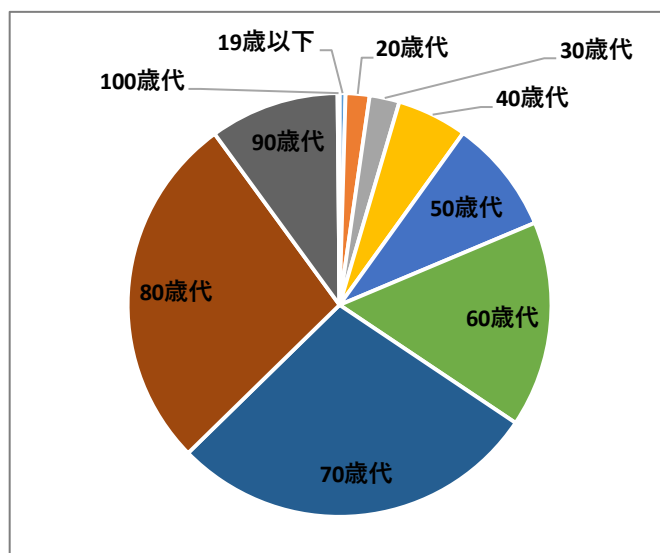
指標		実績
外来	延べ患者数	50,933
	一日平均患者数	172.7
入院	延べ患者数	42,794
	一日平均患者数	117.2
	病床利用率	78.2%
	平均在院日数	16.3日

【受診者居住の地域】



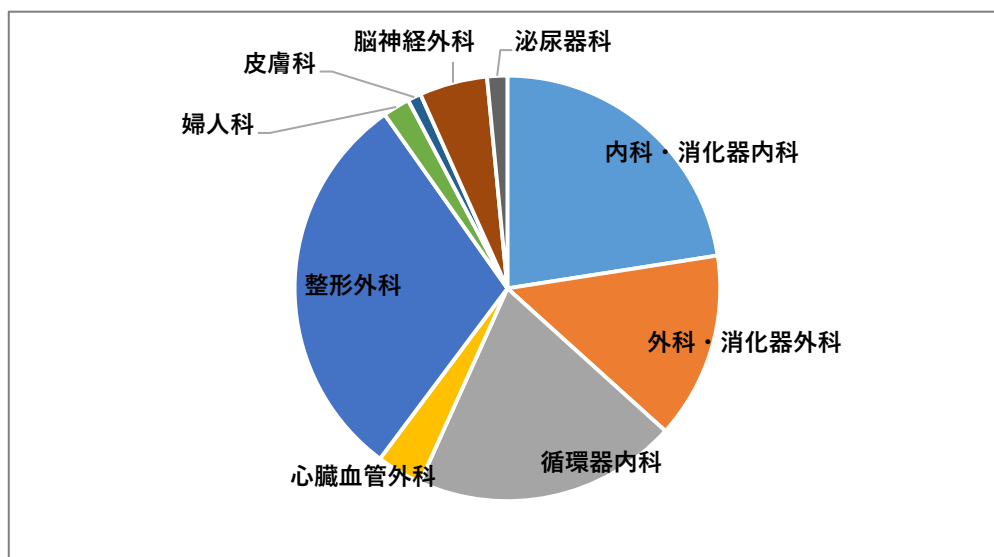
柳川市を中心に隣接する地域の患者さんの医療体制を行っています。（令和6年4月～令和7年3月入院患者調べ）

【受診者年齢構成】



入院患者の平均年齢は67.8歳となっています。（令和6年4月～令和7年3月入院患者調べ）

【診療科別入院患者】

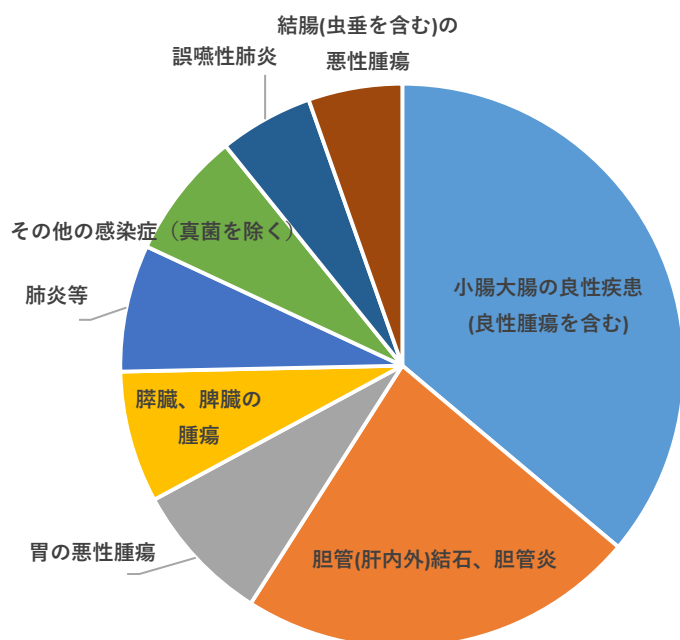


診療科別にみた入院患者の割合（令和6年度入院患者調べ）

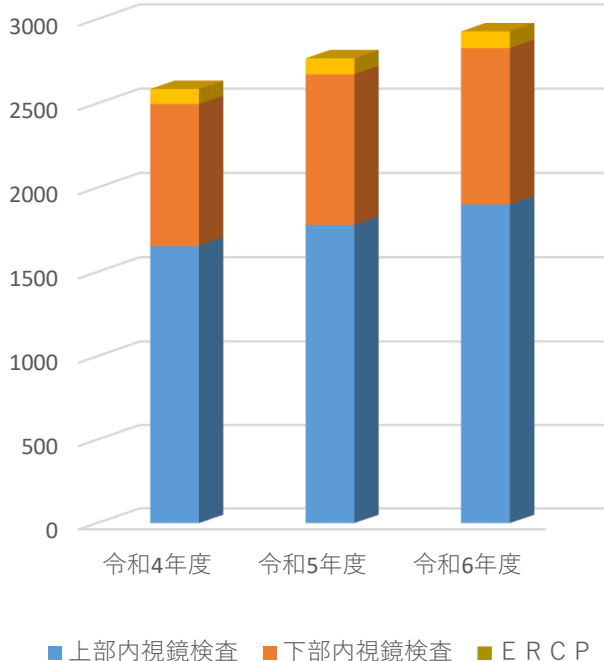
内科・消化器内科・内視鏡内科

日本消化器内視鏡学会専門医指導施設に認定されており、内視鏡治療の実績は、上部・下部の粘膜下層剥離術（ESD）、食道・胃静脈瘤の治療（EVL,EIS）のほか、胆膵領域では、内視鏡的逆行性胆道膵管造影（ERCP）、超音波内視鏡下穿刺吸引術（EUS-FNA）など、高度な診断・治療を実践しています。

【内科・内視鏡内科】疾患別入院患者割合



【内視鏡検査】



【内視鏡治療】

上部内視鏡治療

食道・胃静脈瘤結紮術（EVL）	16
上部粘膜下層剥離術（食道・胃）（ESD）	27
ポリペクトミー（食道・胃）	1
胃瘻造設術・交換	3
上部消化管拡張術	17
超音波内視鏡（FNA）	9
異物除去	7
イレウスチューブ挿入	15
止血術（散布）	2
止血術（上部）	35
静脈瘤地固め療法（APC）	7
合計	139

下部内視鏡治療

下部粘膜切除術（ポリペク）	358
下部粘膜切除術（EMR）	96
下部粘膜下層剥離術（ESD）	5
止血術（下部）	21
下部狭窄部拡張術	5
合計	485

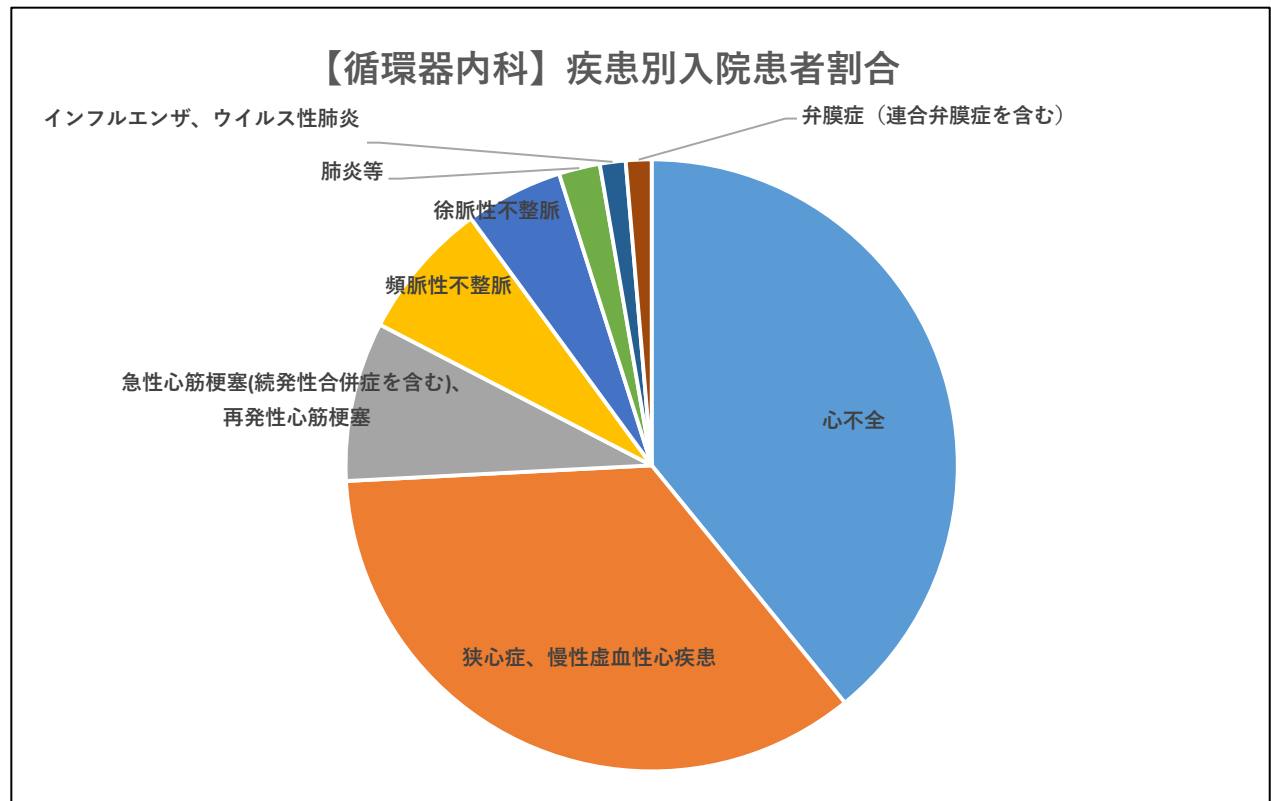
ERCP

ERCP	17
内視鏡的逆行性胆道ドレナージ術	27
内視鏡的乳頭括約筋切除術	8
ERCP（碎石術・採石術）	26
EST+碎石術	18
合計	96

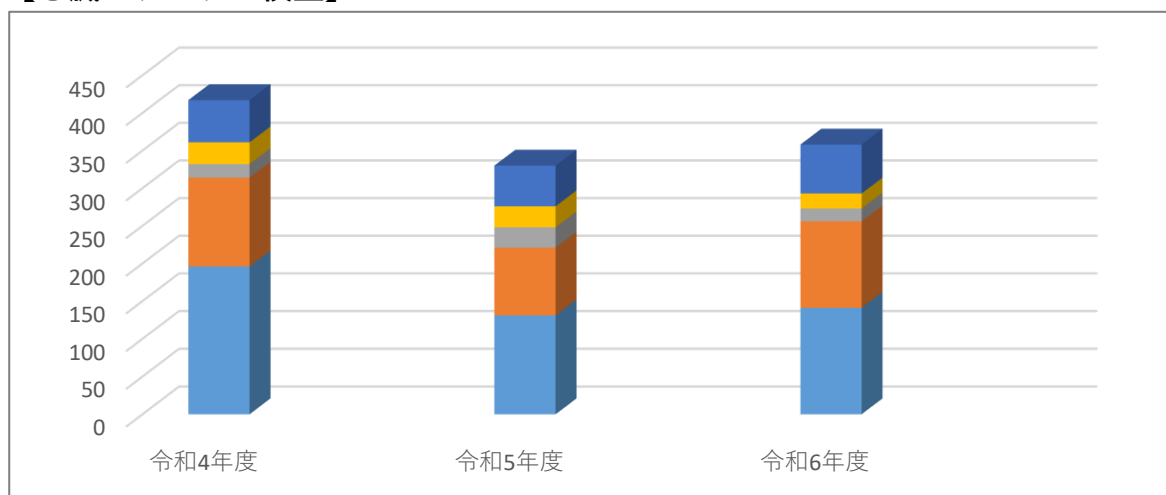
循環器内科・心臓血管外科

循環器内科は、虚血性心疾患に対するカテーテル治療を数多く実施しており、地域における循環器の急性期医療を担っています。また、平成29年度より不整脈に対するカテーテルアブレーションを開始しており、現在症例数が増えているところです。

心臓血管外科では、循環器内科と緊密な連携のもと集学的かつ高度な循環器医療を提供しています。



【心臓カテーテル検査】



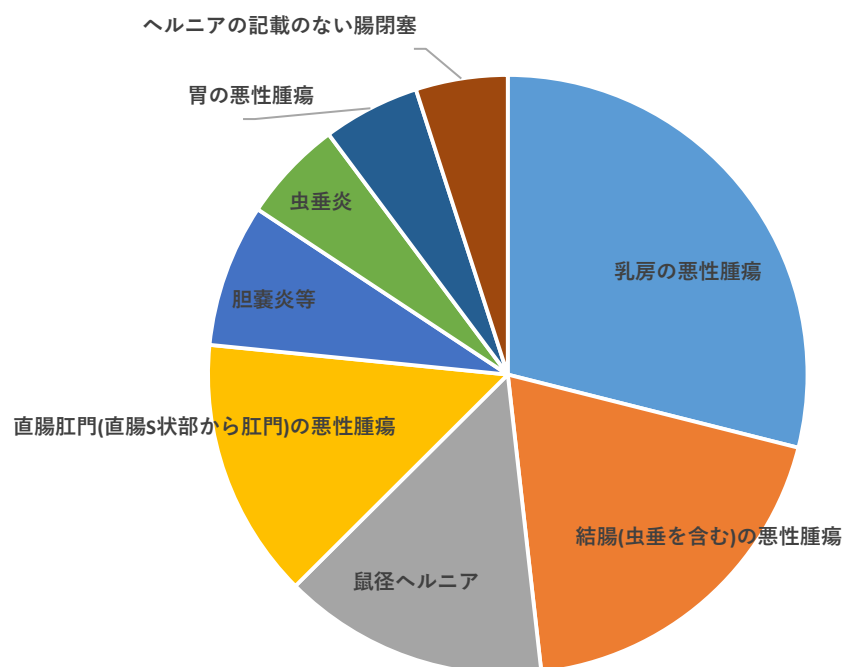
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
心臓カテーテル検査 (CAG)	196	131	141
冠動脈形成術 (PCI)	118	90	115
心筋焼灼術 (カテーテルアブレーション)	18	27	17
ペースメーカー埋込術 (PMI)	29	28	20
その他	56	54	65
合計	417	330	358

外科（消化器外科・乳腺外科・肛門外科）

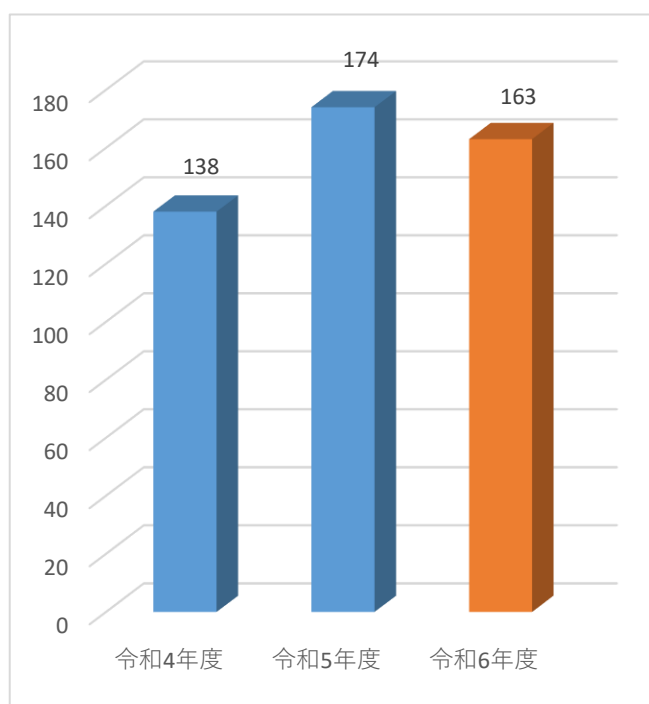
外科では、消化器領域について、様々な消化器悪性疾患や急性腹症に対し、消化器内科と連携して治療を行っています。

また、乳腺領域では根治手術はもとより、乳房温存手術、センチネルリンパ節の同定による腋窩リンパ節郭清の省略など、根治性を保ち、美容及び機能の面で十分配慮した手術を実施しています。

【外科】疾患別入院患者割合



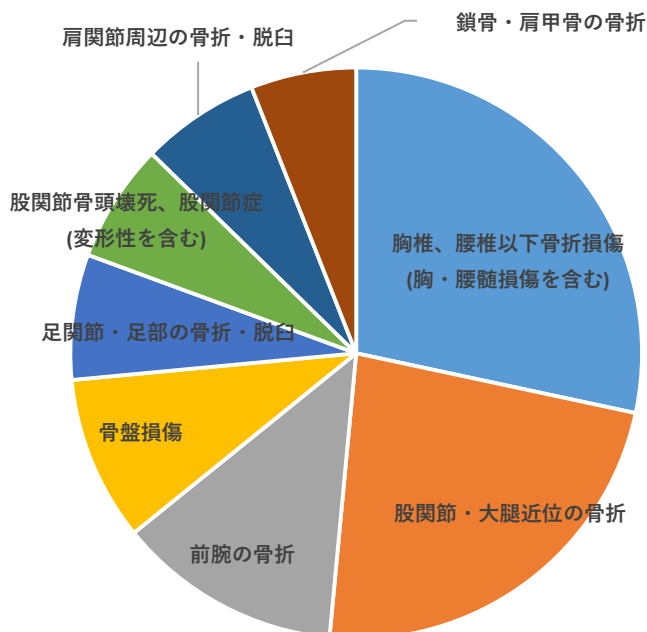
【腹腔鏡下手術】



主な術式	件数
腹腔鏡下胃切除術	4
腹腔鏡下胃全摘術	1
腹腔鏡下結腸切除術	33
腹腔鏡下直腸切除術	3
腹腔鏡下胆嚢摘出術	33
腹腔鏡下虫垂切除術	8
腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術	47
鼠径ヘルニア手術	1
腹腔鏡下S状結腸切除術	10
人工肛門閉鎖術	2
人工肛門増設術	1
乳房切除術	26
乳房部分切除術	4

整形外科

【整形外科】疾患別入院患者割合

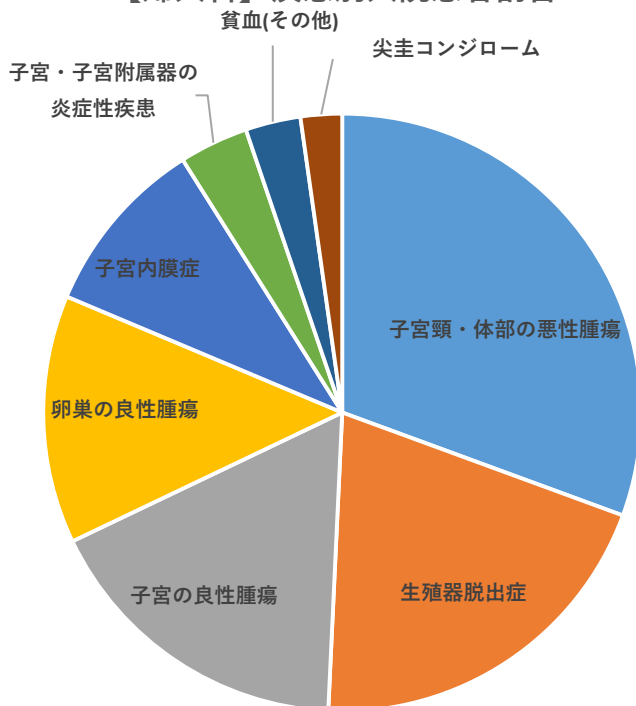


整形外科では、佐賀大学整形外科と連携のもと、人工関節置換術の症例数が徐々に増えています。また、骨折など整形一般外傷についても、救急の受入を行うことで、地域における急性期医療を担っています。

主な術式	件数
人工骨頭置換術	16
人工膝関節置換術	4
人工股関節置換術	14
骨折観血の手術 (大腿)	40
骨折観血の手術 (上肢)	48
骨折観血の手術 (下腿)	9
骨折観血の手術 (鎖骨)	11
腱鞘切開術	7
手根管開放術	3
抜釘術	35

婦人科

【婦人科】疾患別入院患者割合

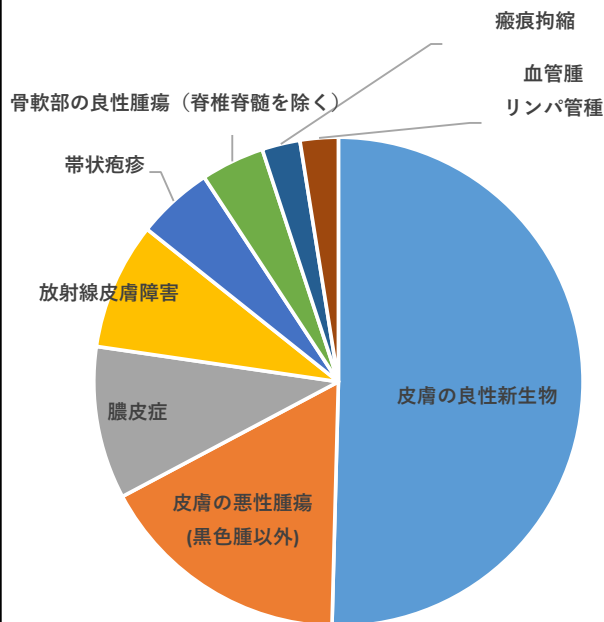


良性疾患（子宮筋腫・卵巣腫瘍・骨盤性器脱など）を対象とした腹腔鏡手術・開腹手術・腔式手術などの手術療法を行っています。

主な術式	件数
腹腔鏡下付属器手術 (腹腔鏡下卵巣腫瘍摘出術・腹腔鏡下付属器切除術など)	16
腹腔鏡下腔式子宮全摘術	11
経腹式子宮手術 (単純子宮全摘術・単純子宮全摘術＋両側付属器切除術・筋腫核出術など)	19
子宮悪性腫瘍手術	2
経腹式付属器手術 (経腹式付属器切除術・経腹式卵巣腫瘍切除術など)	6
骨盤性器脱出術 (腔式子宮全摘術、腔壁形成術、腔閉鎖術など)	27
円錐切除術	10
子宮内膜搔爬術	18
レーザー蒸散術	10

皮膚科

【皮膚科】疾患別入院患者割合



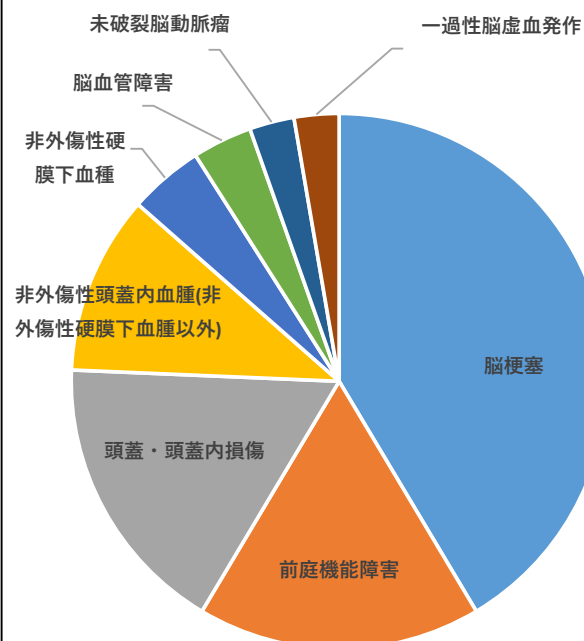
皮膚悪性腫瘍の外科的治療において、病期にあわせた最適な治療を行うとともに、局所皮弁を用いた整容的・低侵襲治療を行っています。

また、脱毛症の治療においては、経験とエビデンスに基づいた正確な医療を行うとともに、重症円形脱毛症における局所免疫療法を行っています。

主な術式	件数
皮膚悪性腫瘍切除術	22
皮膚良性腫瘍摘出術	166
耳介腫瘍摘出術	4
耳介悪性腫瘍切除術	4
血管腫摘出術	3

脳神経外科

【脳神経外科】疾患別入院患者割合

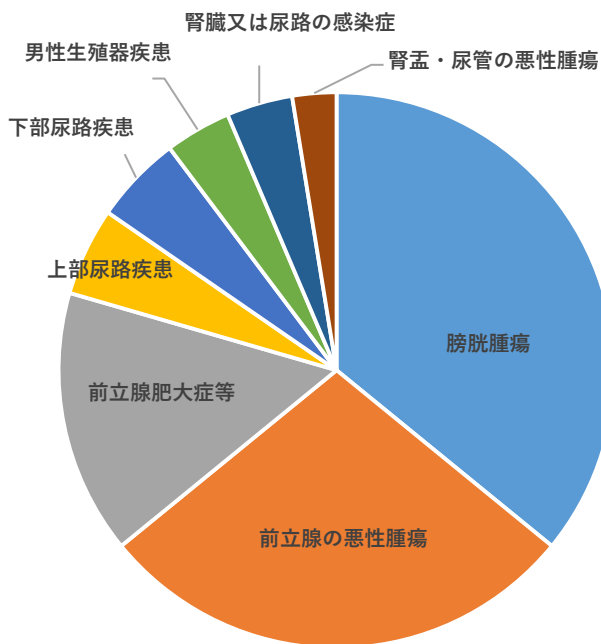


脳血管障害（脳出血、脳梗塞、脳動脈瘤、頸動脈狭窄症、脳動脈奇形など）、頭部外傷後の慢性硬膜下出血腫、顔面神経障害の診断、治療、経過観察などを取り扱っています。

主な術式	件数
慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	6

泌尿器科

【泌尿器科】疾患別入院患者割合



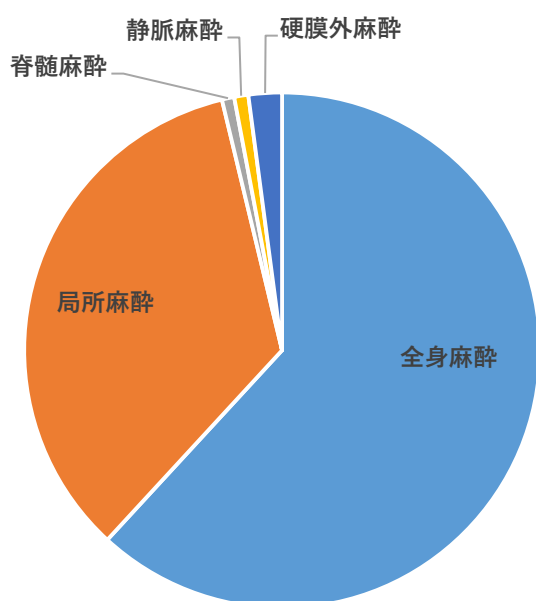
泌尿器科は2022年4月から常勤医が1名赴任し、入院や手術を行っております。

内視鏡手術や小手術、前立腺生検などがメインで、腹腔鏡手術やロボット支援手術は大学病院などへ紹介しています。

主な術式	件数
経尿道的膀胱腫瘍切除術	26
経尿道的前立腺切除術	4
腎臓増設術	1
包茎手術（背面切開、環状切除）	2
精巣の手術	2
陰嚢水腫根治術	1
前立腺針生検	20

麻酔科

【麻酔科】麻酔管理別割合



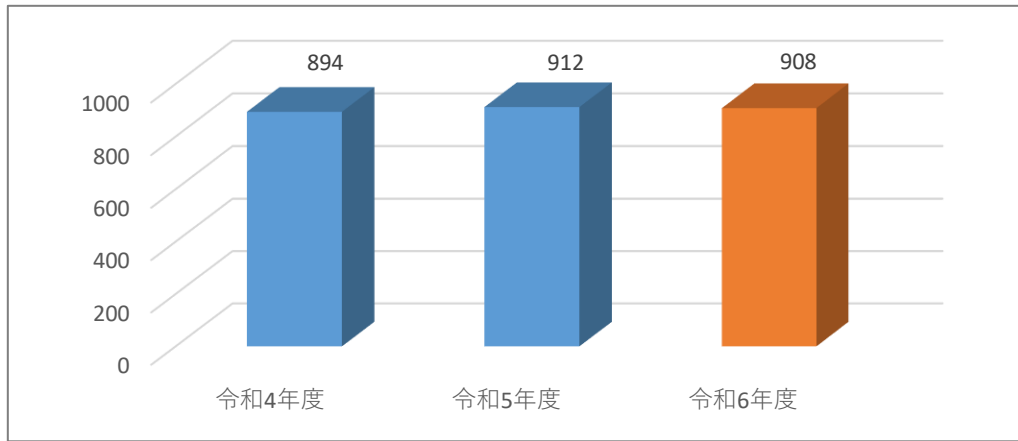
麻酔科は、手術を受けられる患者さまの痛みや不安を取り除き、呼吸や血圧などの全身状態を良好に維持して安全に手術が行えるように努めています。

年々増加する手術症例に対応するため、手術室スタッフや関係部署と協力して効率的な手術室運営を行い、安全な手術室医療を提供できるよう全力で取り組んでいます。

主な麻酔法	件数
全身麻酔	561
硬膜外麻酔	19
脊髄麻酔	7
静脈麻酔	8
局所麻酔	312

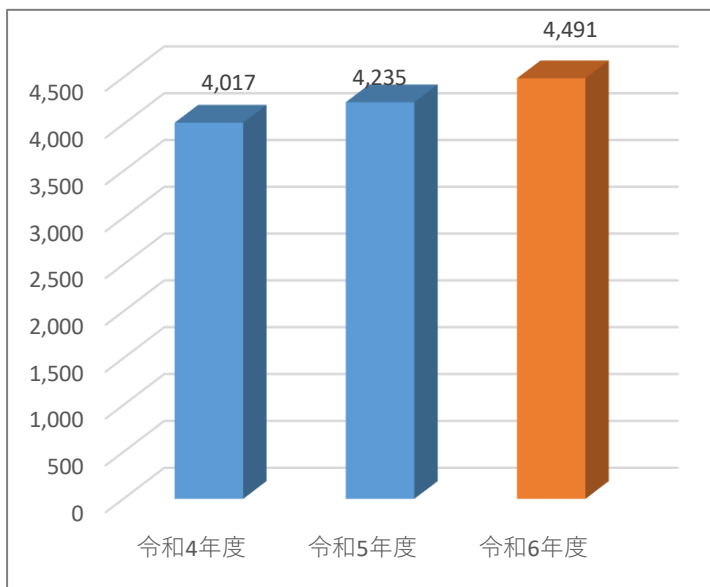
【手術件数（病院全体）】

（単位：件）



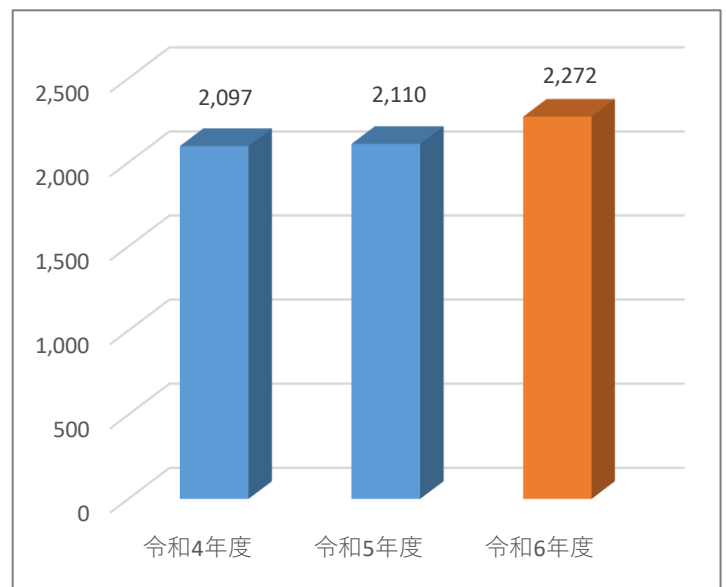
【CT 実施件数】

（単位：件）



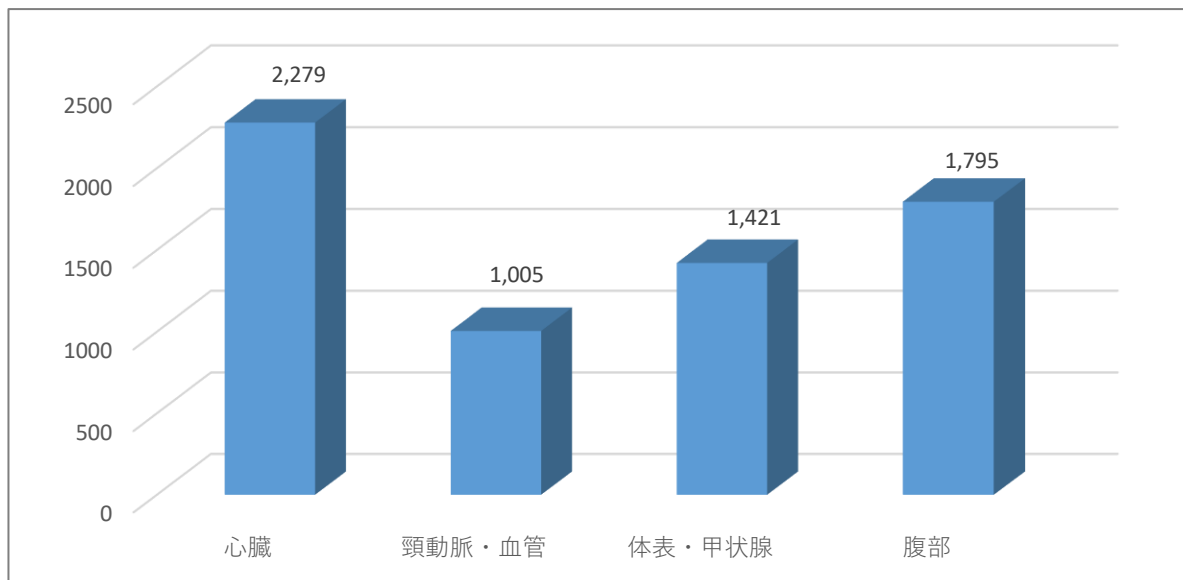
【MRI 実施件数】

（単位：件）



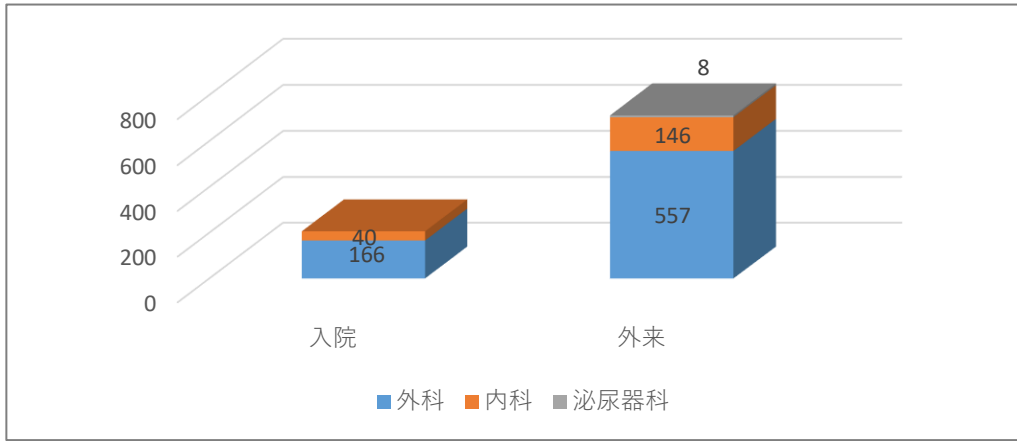
【超音波検査実施件数】

（単位：件）



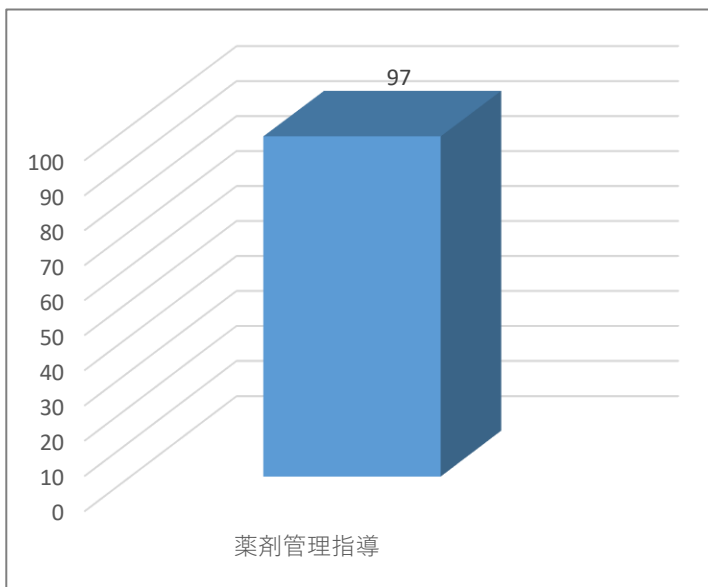
【がん化学療法調製件数】

(単位：件)



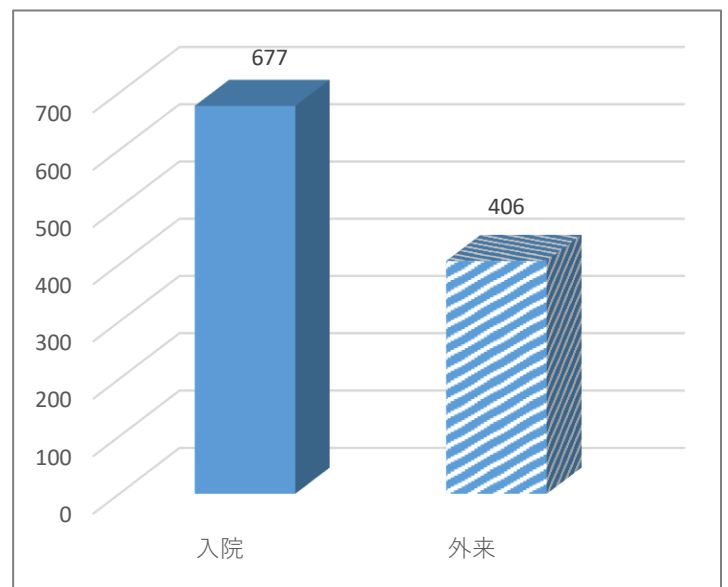
【薬剤管理指導件数】

(単位：件)



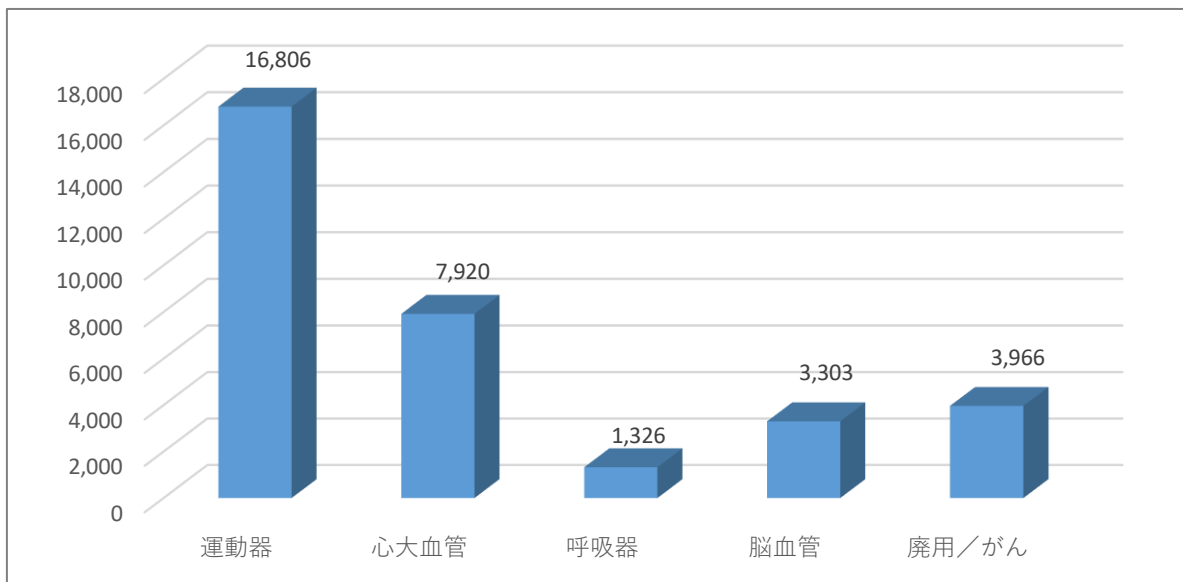
【栄養指導件数】

(単位：件)



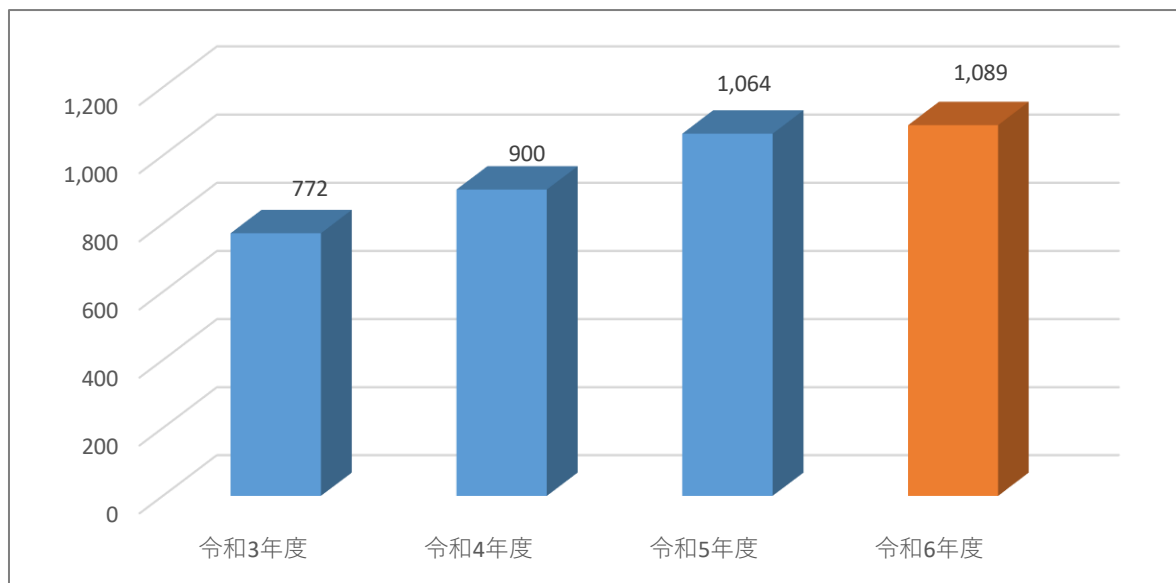
【リハビリ実施単位数】

(単位：件)



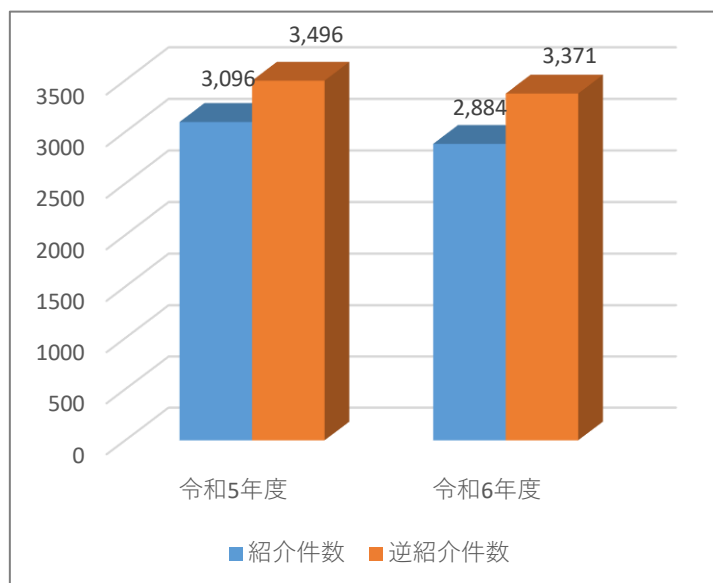
【救急車搬入件数】

(単位：件)

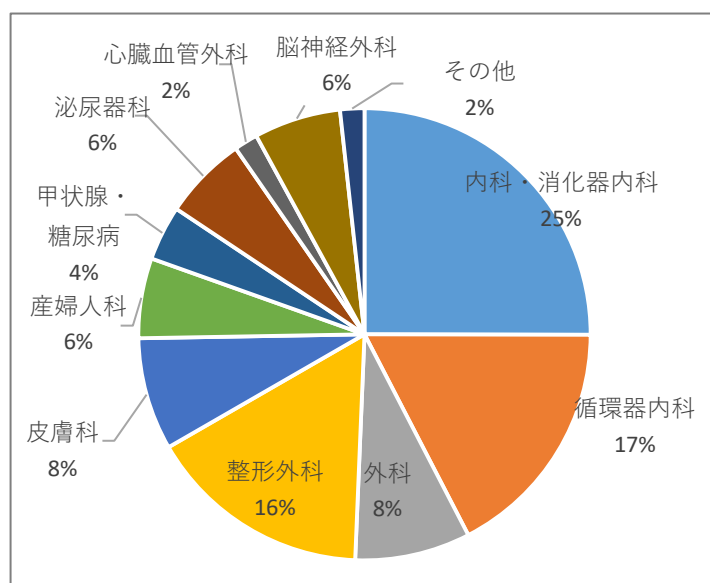


【紹介・逆紹介件数】

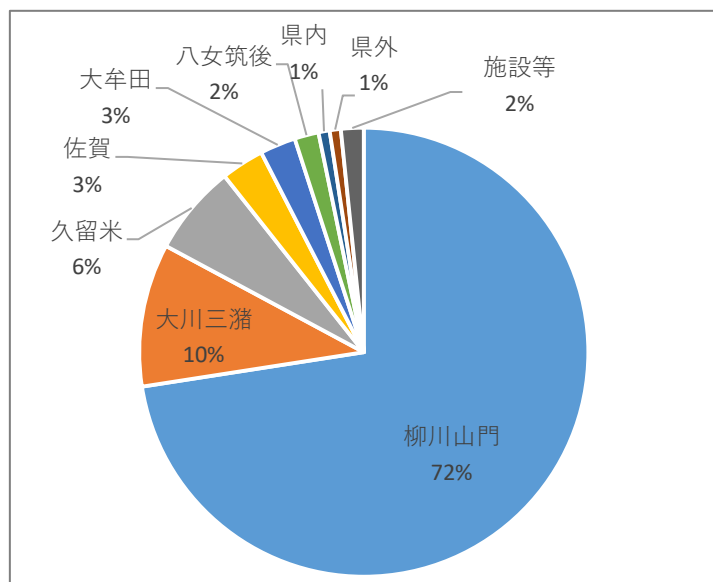
(単位：件)



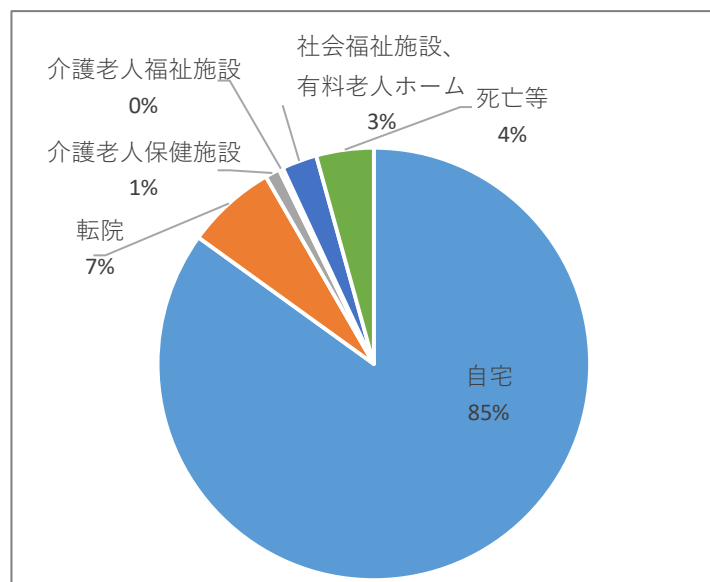
【紹介件数の診療科割合】



【紹介元医療機関の地域】



【退院後の転帰先】





一般財団法人

医療・介護・教育研究財団

柳川病院

住所 〒832-0077 柳川市筑紫町29番地

TEL 0944(72)6171(代表)

0944(74)8145(地域医療連携室)

FAX 0944(74)8165(地域医療連携室)